

2021年度 メリー★ポピンズ北千住ルーム 事業計画書

1 基本方針

社会福祉法人どろんこ会の保育理念である“にんげん力、育てます”を念頭において、子ども一人ひとりに基づいた保育内容の充実を目標とします。

- ① どろんこ会グループの基本である、異年齢保育・座禅・雑巾がけ・さくらさくらんぼリズム体操・散歩9時出発・ヤギと鶏の世話・畑仕事・裸足保育・縁側給食・商店街ツアー・青空保育を行なう事を理解し、確実に実施します。
- ② 心地よく温かみのある保育環境の基、子ども一人ひとりに丁寧に関わる事のできる、安心・安全な環境を創ります。
- ③ 経験を通し興味関心を引き出し、探求心を深められる活動に取り組める、清潔で、整理・整頓された場を創ります。
- ④ 食べる事の楽しさを一人ひとりの満足感が得られるよう、一緒に食べる・素材の味を楽しむ・自分で食べる事を基本とした意欲を育てていきます。
- ⑤ 子どもを中心に置き、近隣施設や地域保護者の方々との交流を盛んにもち、協力・連携し保育園の役割を果たしていきます。
- ⑥ 保育の課題等への共通理解や協同性を高め、保育園全体として保育の質向上を図っていくための園内研修を計画的に実施します。

〈1〉 保育内容の充実・質の向上

■清潔で安全・快適な環境を基本に、温かな目線や言葉かけ等の基本的で丁寧な保育を通して子どもを中心とした心の声に寄り添い、子どもの欲求に応じる温かみのある保育の充実を図ります。

■ポートフォリオ・リフレクションの取り組みを継続し、職員一人ひとりの気づきを大切にしながら語り合あい、子ども達の成長に丁寧に向き合います。

〈2〉 保育所を利用する子どもの保護者への支援

■子どもの成長・発達等様々な情報を常に共有・発信しながら、保護者と一緒に子育てを行っていく開かれた園を作っていきます。

■子育てに悩んだ時に、いつでも頼れる保育園で在るよう、専門性を生かした支援とともに相談しやすい職員の雰囲気づくりに努め、保護者とのコミュニケーションを大切にしていきます。

〈3〉 地域の子育て支援事業

- 開放的な雰囲気を作り「集いの場」となるように青空保育、子育てサロン等地域の方々気軽に立ち寄れる場として開けた場とし機能できるよう努めます。
- 子育てに悩みや不安を抱えている地域の方にも、開かれた園となるように機会を作ります。

〈4〉 次世代を担う職員育成

- ミドルリーダーを中心に園の方向性や園の課題・振り返りを行なうことで保育の質の向上を図りながら同僚性を豊かにしていけるようにします。
- 職員一人ひとりの学びの向上心や人間性豊かな職員育成に努め、職員と密に関わりコミュニケーションを大切に、職種にとらわれず全スタッフで協力し、補い合えるチーム力を育んでいきます。

〈5〉 本物に触れる経験・体験の充実

- 午前午後共に、戸外活動の充実を図り、Try&Errorを繰り返し子ども一人ひとりがたくましく健康な成長を育んでいきます。
- 子どもたちが、季節の歌や日本の伝統行事にたくさん触れ、興味関心を深めていきます。
- 子どもも大人も本物に触れ、自由に表現することを一緒に楽しんでいきます。（唄・音・絵・造形・言葉など全ての表現）
- 食材や食の循環を知れるリアルな経験・体験を充実させ、興味関心を高め、食の循環・環境への意識を身に付けていきます。

〈6〉 食を営む力を育み楽しく食べる子どもを育てる

- 子どもも大人も楽しい雰囲気の中で、様々な食材に興味関心を持てるように素材の味を活かし、見た目や食べ方食事のリズムを大切にすることで一人ひとりが満足できる食事の時間を創ります。
- 調理員も積極的に食事の時間を大切に、職員全員で子どもたちの発達段階・口腔発達を共通理解すると共に食事の仕方を身に付けながら進めていきます。

〈7〉 子どもと大人もが大いに話し合える環境作り

- 子どもと大人もが日常の会話ややり取りの中で、自我を発揮しおのびおのびと表現し意見を交換し合い互いに尊重し認めあっていく体験を大いに創ります。
- 子供たちに必要な時に必要な援助や手立てを行うことで、大人に対する安心・信頼の感覚を基礎に幸福感を味わい自分らしさを発揮し居心地の良い場を創ります。

2 児童定員

0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
5人	5人	5人	0人	0人	0人	15人

3 保育園開所時間

7時30分～18時30分

4 職員配置

常勤職員	6人	保育士	5人	看護師	0人	栄養士	1人	調理員等	0人
パート職員	1人	保育士	1人	補助	0人	事務	0人	調理	0人
		用務	0人						
嘱託職員	0人	嘱託医	0人	言語聴覚士	0人	臨床心理士	0人		

5 運営方針

〈1〉 運営管理を円滑に行うために以下の施設内会議を勤務時間内にて開催します

施設内会議名	頻度	主な内容
園会議	月1回120分	自己評価・研修報告・園児状況共有・園内研修
給食運営会議	月1回	給食内容の検討・マニュアル確認・食育・アレルギー・当月の残量の周知
ケース会議	月1回	カンファレンス・保育計画立案・修正
クラス会議	月1.2回	子どもたちの育ちについて共有・環境設定（戸外・室内共に）について
事故防止会議	月1回	ヒヤリハット、事故報告書の分析

-2以下の法人が定める施設外会議に勤務時間内にて出席します

施設外会議名	頻度	主な内容
施設長会議	月1回	業務報告・伝達事項・情報共有・マニュアルの見直し
施設長勉強会	月1回	園運営についての協議・各園の取り組みについて・ディスカッション
食育会議	年4回	マニュアルの見直し・各園の取り組みについて・献立提案
保健会議	年4回	マニュアルの見直し・感染症対策・衛生管理について

〈2〉 各種係を設置し職員全員が参加して運営します

係名	職務内容・役割
衛生管理係	衛生的改善と疾病の予防処置・保育所の衛生全般の管理

安全対策係	全職員の安全に対する意識を高め、施設内において様々な安全点検・対策に取り組む
防火管理者	防火管理に係る消防計画を作成し、防火管理上、必要な業務（防火管理業務）を計画的に行なう
食品衛生責任者	食品扱いに関する業務・施設の衛生管理や職員の衛生教育
畑係	畑の環境整備・植物の病気の予防
生き物係	飼育動物の健康管理・環境改善

〈3〉 対外的に以下の係を設置します

係名	職務内容・役割
子育てサロン係	子育てに関する相談員・イベント企画・立案・計画・役割分担責任者
保護者参加行事係 (どろんこ祭り係)	企画・立案・計画・役割分担責任者

6 保育方針

〈1〉 基本方針

乳児保育	上半期 0～2歳児	<ul style="list-style-type: none"> ● 子どもたち、一人ひとりと密に関わり、信頼関係を築いていく。 ● 生活のケアや遊びの時間を大切にし、スキンシップを大いに取り情緒の安定を図る。 ● 自分の気持ちを表し、表現することを受け止めてもらい自身に繋げ、自分を表現することを恐れない心を育てる。 ● 子どもたちが友達との関わりの中から生まれてくる感情ややり取りをしっかりと見守り、応答的な関わりをする。
	下半期 0～1歳児	<ul style="list-style-type: none"> ● 発達に応じた玩具や活動内容に配慮し、信頼のある保育士のもと探索活動を大いに楽しむ。 ● 選択制のある環境づくりに徹し、自主的に好きな遊びを十分に楽しむ。 ● 様々な人との関わりの中で、愛情や信頼感を育み、生きる喜びを感じ、自己肯定感を高めていく。
保育参加	4～3月	● 希望する保護者が参加/保育参加アンケートにご記入いただく
保護者面談 発達相談	随時	<ul style="list-style-type: none"> ● 随時、希望する保護者に対し実施 ● 「保護者面談記録」「子育て相談記録」を活用
意見・要望への対応	随時	● 連絡帳・口頭でのご意見についても苦情対応マニュアルに従い、「苦情受付簿」の活用
運営委員会	年2回	● 6月と11月に実施予定

〈2〉 年間行事計画

- 2021年2月及び3月に開催の「年間計画策定会議第1回・第2回」にて決定し、別紙「2021年度年間スケジュール」に掲載
- 保育参加・保護者面談は随時開催

〈3〉 給食・食育運営方針

- 施設長・保育士・調理員は子どもたちと一緒に食卓を囲み、みんなで食事の楽しい雰囲気を味わう。
- 手づかみ食べや、素材の大きさや食感を生かした調理法で嚙む力を育てる。
- 戸外で十分に体を動かし、お腹が空くリズムを作り、食べる意欲を育てる。
- バイキング形式で食事を自分で盛り付け、自分の食べられる量を知り、食事の時間が楽しくなるようにする。
- 施設長・保育士・調理員全員が、子どもの発達を理解し、一人ひとりの口腔発達を理解した上で、個々に合わせた食事の進め方・適切な援助を見極め、実施していく。
- 保育者は、食の循環についての知識を高め、子どもたちへ丁寧に知らせていく機会をたくさん作る。また、実際に見る体験・経験が出来る機会を作る。

〈4〉 保健計画

園児健康診断	年2回（6月・11月）
歯科検診	該当なし
保健だより	月1回（25日）発行
職員健康診断	年1回
職員検便	全職員月1回（5日）
園児への保健指導・取組等	うがい・手洗い指導（衛生について）・歯磨き指導
流行が予測される感染症	通年...新型コロナウイルス 感染予防のためうがい・手洗い指導を行う。3密を作らないよう可能な限り配慮する。 12月頃～2月頃...インフルエンザ 11月頃～3月頃...ウイルス性胃腸炎
発作・痙攣等の対応のための薬の預り	ダイアアップ・・・該当なし
エピペン使用できる職員	本日現在7名が、研修受講し、習得済み。
AED使用できる職員（AED設置施設のみ）	該当なし
その他保健に関する取組	嘔吐処理・おむつ交換手順の周知・実演 新型コロナウイルスおよび他ウイルス感染予防のため、うがい指導・手洗い指導を行う。また消毒・換気を徹底する。

〈5〉 各種点検

危機管理	設備点検チェック	年6回/5・7・9・11・1・3月の25日
------	----------	-----------------------

	事故防止チェック	年 4 回/4・7・10・1 月の 25 日
	防災自主点検（備蓄品点検含む）	年 2 回/6・12 月の 25 日
	避難消火訓練	毎月 1 回/15 日
	不審者侵入訓練	年 2 回/6・12 月の 25 日
	情報セキュリティチェック	年 2 回/5・11 月
衛生管理	衛生管理点検表／毎日	毎日
	衛生管理点検表／毎週	毎週金曜日
	衛生管理点検表／毎月	毎月 25 日
	個人衛生点検簿／毎日	毎日業務開始前
	検便・細菌検査	毎月 1 回/5 日/全職員
健康管理	予防接種状況・既往歴の確認／保険証期限確認	年 2 回/4・10 月
	身長体重測定	毎月 1 回/20 日
	児童健康診断 ※認可園のみ歯科検診年 1 回	年 2 回/6・11 月の 30 日頃（東京都 0 歳児のみ年 12 回実施）
運営管理	児童保護者の人権に関するチェック	年 2 回/4・10 月の園会議時
	コンピテンシー自己採点	毎月 1 回/園会議冒頭 5 分間
	利用者アンケート調査	年 1 回

〈6〉 環境整備

- 子どもたち自ら、活動を考え、遊び込める環境を整える。
- 発達に応じた玩具の整定をし、子どもたちの姿に合わせて環境を整える。
- 子どもたちが安心してのびのびとした生活が送れるよう、人的環境を整える。
- 戸外遊びでも、活動を選択し、好きな遊びを好きな友達や保育者と一緒に楽しめるよう、安全面・衛生面を守り、人員配置に配慮しながら環境を整える。

7 危機管理(防災・ケガ事故防止・防犯・光化学スモッグ)

- ① 非常災害時の対策として、毎月消防計画に基づいた避難訓練や、消火訓練の実施。
- ② 子どもたちの命を守るため、及び大惨事に備えて保護者との連絡ツールとして、うちのこアプリ閲覧を要請。
- ③ 年 2 回の不審者侵入訓練実施・年 2 回の発電機稼働テスト実施。
- ④ 安全マニュアルを 2 か月毎に実施し、チェックリストと共に確認し、保育者との周知に努めていく。
- ⑤ 事故防止自主点検を年 4 回実施。
- ⑥ 日々の保育中のヒヤリハットを分析・共有し、事故防止に努める。
- ⑦ 園外・園内ハザードマップとお散歩マップの見直し・更新・共有。

■光化学スモッグ防災対策

足立区では、「光化学スモッグ注意報」が発令された場合には、保育園・幼稚園・小学校・中学校に、FAXやメールにて情報を流し、看板の設置や運動の自粛などの対策をとっている。人体に影響が心配される場合、「光化学スモッグ警報」が発令される。自園もそれに従い、発令中の間は、外出を自粛する。

8 実習生・中高生の受入

- 積極的に受け入れをし、未来の保育士や保育の仕事に興味関心を持って頂けるように、温かく受け入れるようにする。
- 関連校と連携を取りながら、保育士志望の実習生を積極的に受け入れる。
- 中学生の職場体験を積極的に受け入れ、保育士の仕事への理解や興味関心が得られるような温かい雰囲気を大切にしていく。

9 職員育成と研修計画

- 園会議にて“職員オリジナル研修”の時間を設け、2か月に一度、職員の持ち寄りによる園内研修を実施する。
→インプットしたことをアウトプットする経験を積み重ねる。また、自分の得意分野の可能性を更に広げていく。
- 利用者の方々の立場に立つことを定期的に行ない、自園のサービスについて振り返り、改善点、改善案を出し合う。また、それを一つずつ実行していき、心からのサービス提供を極めていく。

新人研修

- 入社時オリエンテーション
- 現場OJT研修
- 保育品質マニュアル研修
(事務研修・ケガケーススタディ研修含む)
- コンピテンシー研修

保育スキル研修



←お迎え
対応研修

新人社員研修

- 新人社員研修
→ 会場研修
→ 系列園保育実地研修



←避難訓練研修

スタッフ研修

- 全社員研修 (年1回)
- 園内研修 (月1回以上)
- 保育スキル研修 (エリア別)
- リーダー養成研修 (9~2月)
- 業務改善研修 (月1回)
(=保育の質を上げる会議)
- 施設長勉強会 (月1回)
- デンマークインターンシップ (年1回)
- コンピテンシー自己採点 (月1回)
- 人権チェック (4月・10月)
- 外部研修
- 上級救命救急資格取得講習

① 2021年度園内研修計画(毎月開催の園会議の時間内を使用して自園にて実施)

開催日	開催時刻	名称・テーマ	ねらい・共通理解する保育課題
-----	------	--------	----------------

4月9日（金）	18:00～20:00	① コンピテンシー自己採点 ② 子どもたちの発達を学ぶ	・各年齢の発達の目安について知識を高める。 ・今の自園の子どもたちの姿について語り合い、共有し、一人ひとりにあった援助なのかを見直す。
5月14日（金）	18:00～20:00	① コンピテンシー自己採点 ② 職員オリジナル研修会	・研修内容を、職員（調理・パート含む）が考え自分たちで学び合う。 ・人前で話をする経験を積み重ねる。
6月11日（金）	18:00～20:00	① コンピテンシー自己採点 ② 保護者対応について	・利用者の方々の立場に立ち、自園のサービスについて振り返る。 ・改善点を出し合い、見直していく。
7月9日（金）	18:00～20:00	① コンピテンシー自己採点 ② 職員オリジナル研修	・研修内容を、職員（調理・パート含む）が考え自分たちで学び合う。 ・人前で話をする経験を積み重ねる。
8月13日（金）	18:00～20:00	① コンピテンシー自己採点 ② 子どもの怪我や病気	・季節に起きやすい病気や、起こり得るリスクについて、知り学ぶ。 ・発生対応を理解する。
9月10日（金）	18:00～20:00	① コンピテンシー自己採点 ② 職員オリジナル研修	・研修内容を、職員（調理・パート含む）が考え自分たちで学び合う。 ・人前で話をする経験を積み重ねる。
10月8日（金）	18:00～20:00	① コンピテンシー自己採点 ② TRY&ERRORについて学ぶ	・実例を挙げながら、ポートフォリオやリフレクションを実施していく。
11月12日（金）	18:00～20:00	① コンピテンシー自己採点 ② 職員オリジナル研修	・研修内容を、職員（調理・パート含む）が考え自分たちで学び合う。 ・人前で話をする経験を積み重ねる。
12月10日（金）	18:00～20:00	① コンピテンシー自己採点 ② 子どもの育ちを共有	・これまでの子どもたち一人ひとりの成長を共有し、これからの目標設定を共有。
1月14日（金）	18:00～20:00	① コンピテンシー自己採点 ② 職員オリジナル研修	・研修内容を、職員（調理・パート含む）が考え自分たちで学び合う。 ・人前で話をする経験を積み重ねる。
2月18日（金）	18:00～21:00	① コンピテンシー自己採点 ② 策定会議	・来年度のメンバーとの顔合わせ。 ・来年度の事業計画書発表。
3月11日（金）	18:00～20:00	① コンピテンシー自己採点 ② 年度の振り返りと来年度の目標 ③ エピベン講習	・自分自身を振り返る。 ・園の1年間を振り返る。 ・子どもたちの1年を振り返る。 ・来年度の目標を設定する。 ・エピベンの講習を受ける。

② 2021年度子育てスキル研修計画(エリア共通計画)

開催日	開催時刻	名称・テーマ	会場	総予算	按分予算
-----	------	--------	----	-----	------

4/27 (火)	19:00～21:00	社会人としての基本マナー・接遇	渋谷本社	0円	0円
5/25 (火)	19:00～21:00	DIYの遊具の実践的活用と安全点検	中目黒どろんこ保育園	0円	0円
6/8 (火)	19:00～21:00	子どもの力を引き出す保育の境界線 ～あなたは信じて待っていますか?～	前原どろんこ保育園	0円	0円
7/27 (火)	19:00～21:00	親子関係の発達と食行動の発達 食を通して形づくられる愛着関係とは	東寺尾どろんこ保育園	0円	0円
8/24 (火)	19:00～21:00	自我の発達と食行動の発達 楽しく食べる食育で「心」「自己肯定感」「生きる力を育てる」	東寺尾どろんこ保育園	0円	0円
9/28 (火)	19:00～21:00	保育園で大切なマネジメントとは? ～キャリアアップ研修から～	鶴見どろんこ保育園 新羽どろんこ保育園	0円	0円
10/26(火)	19:00～21:00	食育の奥深さ「”食”には一つ一つに意味がある」	郡山どろんこ保育園 駒沢どろんこ保育園	0円	0円
11/25(火)	19:00～21:00	さくらさくらんぼリズム	子ども発達支援センター 一つむぎ浦和美園	0円	0円
12/14(火)	19:00～21:00	園庭の無い保育園での火・水・土の挑戦	駒沢どろんこ保育園	0円	0円
1/13(木)	19:00～21:00	併設園での挑戦	つむぎ新羽ルーム つむぎ八山田ルーム	0円	0円

③ 外部研修への出席

2～3月実施の「外部研修受講アンケート」に基づき、施設長および運営部が推薦する。

④ 法人支援制度の活用・出席

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
業務改善研修(保育の質会議)	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回
施設長勉強会	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回
全社員研修	2021年度内に新型コロナウイルスの感染予防策を検討して開催予定。正職員およびパート・アルバイトを含めた7名の職員が出席予定											
リーダー養成研修	選ばれた職員が参加予定											
デモンstration	希望する職員が応募											

⑤ 職員個人別育成計画

施設長が年2回(5月16～24日と11月1日～12月9日)実施するフィードバック面談時に「個人ごとの次半期の目標設定と併せて、次半期の育成計画を施設長が所定様式を使用して個々に伝える。

- ⑥ 1年間の個人目標を設定。それを達成するために、上期・下期での達成目標を設定。それに基づいた、個人面談を定期的を実施。

10 地域交流計画

- 地域の方々と交流を大いにもち、信頼関係を築き保育所として社会的役割を果たす。
- 子どもたちが、地域の方々に見守られながら成長し、地域から愛される保育所を目指す。

具体的な地域交流計画

青空保育（保育園主催）	月1回 公園名：旭町公園にて
商店街ツアー	週1回
世代間交流	地域行事参加・老人ホーム訪問・どろんこ祭り・運動会・商店街ツアー・小中学校の体験学習の受け入れ・近隣学童交流
異年齢交流	近隣連携園（北千住どろんこ保育園）との交流・園内を“一つの大きなお家”として捉え、行き来自由な室内環境
地域拠点活動	一時保育事業の実施・子育てサロン・青空保育・保育ママ交流・自治会行事参加・子育て相談
銭湯でお風呂の日	該当なし

11 小学校との連携の計画

以下計画について、小学校と相談・協議を5月10日（月）より開始する。

- 近隣学童と連携を取り、児童との触れ合いの機会を設け、一緒に遊ぶ体験を実施。
- 小学校学習指導要領・保育所保育指針の読み解きの機会を作り、共に学び合う。

12 要支援児計画

【個別支援計画の作成・見直し】

- 状況に応じて受け入れを行なう。また、行なう場合には、関係機関と密に連携を取りながら子どもと保護者への支援を行なう。

【毎月のケース会議開催】4～3月に計12回開催予定 参加者：4～5名予定

- 担当職員と他職員が子ども一人一人の育ちの姿を多方面から見て、共有する。
- 設定した目標や具体的な取り組みを個別の支援計画に記載する。
- 検討した支援は速やかに実践し、見直した改善点は支援を再検討する。

【進級引継、および、小学校への引継】

- 近隣連携保育園（北千住どろんこ保育園）・足立区と連携し行なう。

13 子育て支援事業

園に来訪した親子に都度署名をもらい月間延来場者数を自治体に報告する。

園開放	(月)～(土) 9:30～16:30 ※新型コロナウイルスへの対応は所属自治体の規程も確認してください。
子育て相談	(月)～(土) 13:00～16:30
子育てサロン	毎月第3(土) 10:00～11:00
勝手籠設置	(月)～(土) 7:30～18:30
ちきんえっぐだより	毎月1日発行
青空保育(支援センター主催)	月1回 公園名:旭町公園にて開催

14 福祉サービス第三者評価の受審

- 概ね3年に一度受診予定。

15 園による自己評価の実施

2022年2月18日に「内部監査チェック表」を用いて、以下の通り、自己評価を実施予定である。

自己評価開始予定時刻:18時30分

自己評価終了予定時刻:19時00分

自己評価実施予定者:施設長、栄養士、正社員・パート含む全職員

16 メリー★ポピンズ北千住ルーム3か年計画の具体化

2021年度

- 子ども一人ひとりを尊重し、豊かな人間性を育み、のびのびと自分らしさを発揮できる温かみある誰もが安心して過ごせる保育園にしていきます。
- 子どもも保育者も楽しくワクワクした保育を繰り返していけるように、日々遊びの研究探求心に取り組める環境を作っていきます。
- 職員同士一人ひとりと向き合い互いを認め合うことで協力、補い合うことのできるチーム力を基盤とし豊かな同僚性を築いていきます。

2022年度

- 互いに認め合い刺激しあいながら向上心を高め一人ひとりの職員が、自分の保育に対する考え方、子どもたち一人ひとりの発達について語る事が出来る専門性を高め自信をもって子どもを中心におき、子育てできる充実を図ります。
- 心も身体も逞しく6つの力を身に付けた子どもたちが育つ、遊び・環境の質を高め、一人ひと

りが丁寧な保育の在り方を一緒に考え伝えていけるようにします。

2023年度

■ SNSや地域への周知が実となり、地域に密着した活気ある保育園であるとともに、0. 1. 2歳児の保育の基礎を大切にした乳児期に特化した専門性の高い保育を発信していける園を目指します。

以上